



本日のプログラム

◆最終クラブ協議会

開会点鐘 16時30分 ねぶた温泉 能登の庄

第2475回例会（6月10日）報告

司会 山瀬秋雄 S A A 委員

◆開会点鐘

中室勝郎会長

◆ロータリーソング『我等の生業』

◆ゲスト紹介

中室勝郎会長

・ゲスト 卓話者 スザーン・ロスさん

◆誕生日祝い（6月） 久岡政治親睦活動副委員長

・3日 森山秀夫会員 ・15日 南 正史会員



◆会長の時間

中室勝郎会長

郷土を学ぶ5「キリコ祭り」

奥能登各地の夏から秋のキリコ祭りに使用されるキリコの保有数は776本（平成6年）を数えます。

この能登特有のキリコの起源については、各地共に不明としています。キリコの伝承が北または南から来たものか、それとも大陸からかは不明であっても、初期のキリコが白木の簡素なものであったことは想像できます。

文化や流行の伝播は、中央から地方へ、大から小へ、権威から一般へ伝わるのが原理です。奥能登の最大の町は輪島です。古代より奥能登の交易の中心でした。そしてキリコ祭りが各地で行われるのは江戸後期からです。

輪島塗で高い文化を熟成していた塗師文化の町は、キリコを美しく装飾しました。白木より塗りがキリコを他の地域への伝播のカギとなりました。人は美しいものに魅了されます。美しいキリコなら自分の集落へと導入したくなるのは、人の世です。

輪島の塗師文化が、キリコを美化し、奥能登一円への流行としました。尚、キリコの役割は、受け継がれた地域では奉燈やオアカシと呼ばれている所もありますが、本来は神霊が宿る神輿に準ずる祭具です。



◆幹事報告

西 豊幹事

・6月から9月の服装はクールビズをお願いします。

◆出席報告

熊倉 元出席・ニコニコBOX委員長

6月10日の暫定出席率：74.29%

（出席26名、欠席9名）

◆ニコニコBOX報告

熊倉 元委員長

・スザーン・ロスさんをお迎えして。 中室勝郎会長
・スザーン・ロスさんようこそロータリークラブへ。本日は卓話よろしくお願ひします。 西 豊幹事

・スザーン・ロスさんようこそ輪島ロータリークラブへ。
板谷七海雄会員

・誕生日祝いありがとうございました。嬉しいやら、ちょっと悲しいやら。

森山秀夫会員

・創立50周年記念誌が出来上がりました。ありがとうございました。

徳野喜一郎会員

◆卓話者紹介

今井善弘会員

◆卓話 スザーン・ロスさん テーマ『漆器』



イギリスで江戸時代の作品の展示会で、その中にきれいな硯箱があり、深い黒に魅せられて日本にきました。

初めは、3ヶ月から半年あれば自分のものにすることが出来ると思い、片道切符で来ましたが、30年経っても初心者です。私は漆芸研修所を出てから、西脇で家を借りて、テレビはなく、水は山水で生活しています。

自動車が家まで来れないので、森の中の川辺の道を歩き道路まで出ますが、四季それぞれの草花や虫の声を楽しみながら生活しています。これからの季節、蛍がいっぱい見られます。素晴らしい自然が沢山あるのに、あまり目を向けない。日本人の繊細な心が鈍くなっているように思います。

先日、ハワイで漆器の展示会と講演会を行ってきました。ハワイは2割程度が日系人で、漆器を大切に持っており、漆のことをもっと習いたい、もっと知りたいと、大変関心が強く、どこへ行ったら良いかとの質問が寄せられました。昨年、お客さんを漆芸美術館とキリコ会館に案内したが、英語の案内書がなかった。1年経った現在も作成されていない。

漆器は輪島の宝であり日本の宝で、世界の宝でもある。世界中の人達に輪島へ来てもらい、漆器の工程などを知ってもらい、漆器を使って輪島の豊富な食材を味わい、地酒を嗜んでもらえるよう、輪島中の皆さんで力を合わせましょう。

◆閉会点鐘

中室勝郎会長

[編集：背戸勝比古会員]